# 平成 25 年度
# 一の宮通りワークショップのまとめ

平成 26 年 3 月

一の宮通りワークショップ

## 目 次


1．一の宮通りワークショップの概要 …p.1

2．一の宮通りの現状と課題 …p.2

3．一の宮通りの将来像と基本的な方針 …p.3

4．将来イメージ図 …p.4-5

5．次年度以降の取組み内容について …p.6

参考資料 …p.7-17

# 1 一の宮通りワークショップの概要

## ワークショップ開催趣旨

一の宮通りは、大宮駅や中山道と氷川神社や大宮公園とをつなぐ歴史ある通りで、お祭りやサッカー開催日には特に人通りが多くなっています。市では、『大宮駅周辺地域戦略ビジョン』にもとづき、「おもてなしあふれる東日本の顔」を目指したまちづくりを進めていく中で、一の宮通りを沿道周辺の街並みと一体となった、より安全・快適で魅力ある賑わいあふれる空間に再生したいと考えています。

そのためには、沿道権利者や商店会のみなさんとの連携や協働が不可欠であることから、一の宮通りの今後のあり方について考える場として、「一の宮通りワークショップ」を開催しました。

## ワークショップの枠組み

| | |
|---|---|
| **目的** | 一の宮通りを再生していくことについて話し合い共通認識を持つとともに、将来イメージや将来イメージを実現させる方策等の方向性を整理すること。 |
| **今年度の目標** | 『一の宮通りの将来イメージを共有する』 |
| **参加者** | ・沿道権利者（公募）<br>・沿道商店者（一の宮通り商店会・氷川本通り商店会）<br>・沿道自治会関係者 |

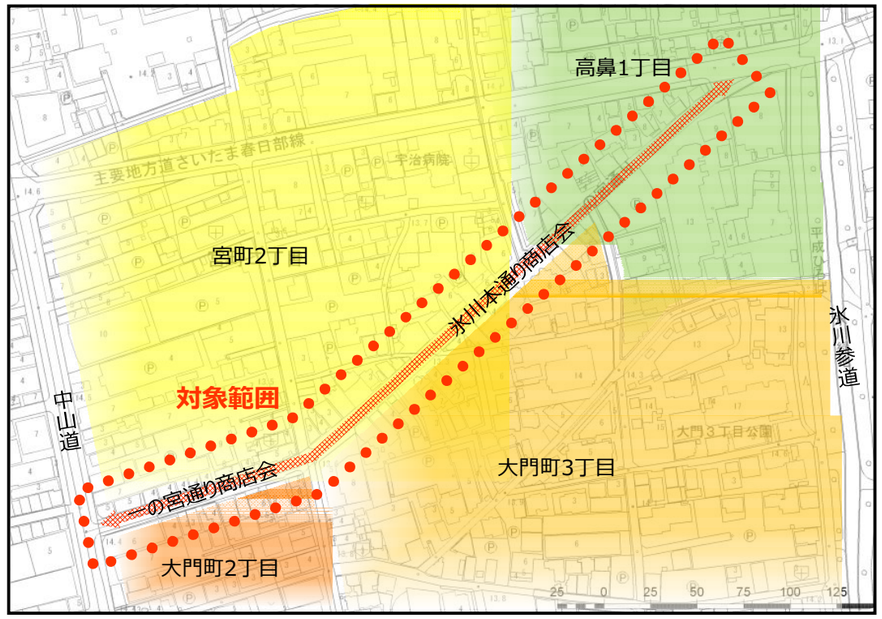



図 1-1 ワークショップ対象範囲

## ワークショップの流れ

ワークショップは以下の流れで実施しました。第 4 回までに一の宮通りの景観や賑わいについて意見交換を行い、将来イメージ図を作成しました。

第 5 回ワークショップではこれまでのワークショップの成果を取りまとめました。

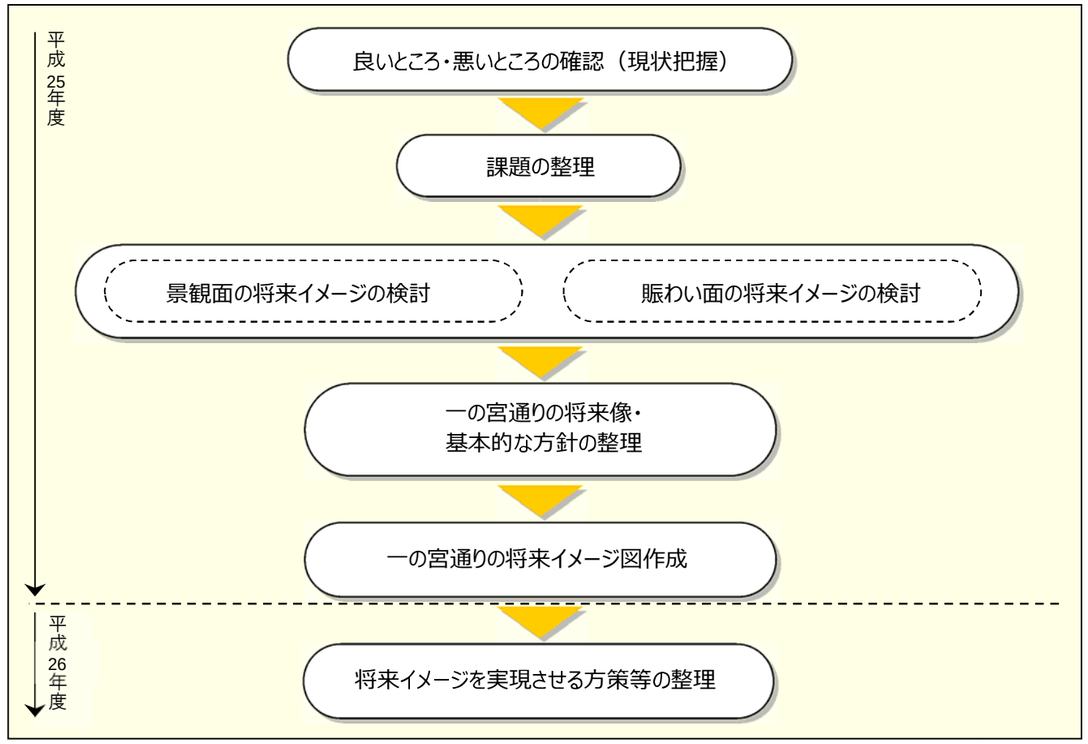



図 1-2 ワークショップの流れ

表 1-1 ワークショップ開催概要

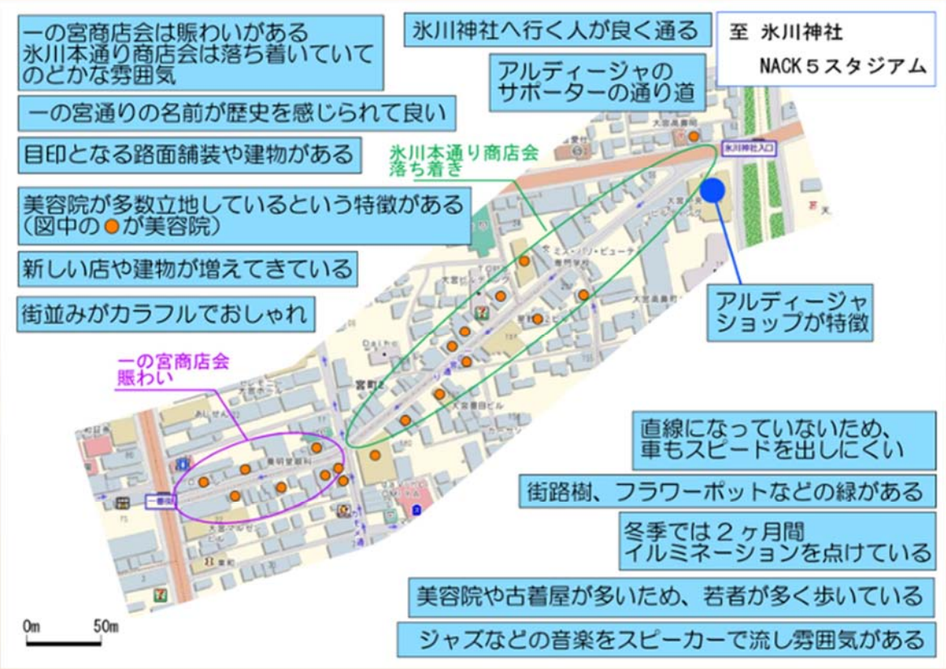
| 回 | 日程 | 会場 | 参加人数 | 主なテーマ |
|---|---|---|---|---|
| 第 1 回 | 2013 年 8 月 27 日（火）<br>14：00～16：30 | 埼玉りそな銀行<br>大宮支店 5 階会議室 | 19 名 | ● 自己紹介<br>● ワークショップの目的と進め方<br>● 一の宮通りの良いところ・悪いところ |
| 第 2 回 | 2013 年 10 月 22 日（火）<br>14：00～17：00 | 埼玉りそな銀行<br>大宮支店 5 階会議室 | 17 名 | ● 一の宮通りまち歩き<br>● 良いところ・悪いところのまとめ<br>● まちづくりの事例紹介<br>● 一の宮通りの将来イメージ①（景観） |
| 第 3 回 | 2013 年 11 月 20 日（水）<br>14：00～16：30 | 埼玉りそな銀行<br>大宮支店 5 階会議室 | 16 名 | ● まちづくりの事例紹介<br>● 一の宮通りの将来イメージ②（賑わい） |
| 第 4 回 | 2014 年 1 月 21 日（火）<br>14：00～16：30 | 埼玉りそな銀行<br>大宮支店 5 階会議室 | 12 名 | ● 一の宮通りの将来像・基本的な方針<br>● 一の宮通りの将来イメージ図 |
| 第 5 回 | 2014 年 3 月 5 日（水）<br>14：00～16：00 | 埼玉りそな銀行<br>大宮支店 5 階会議室 | 9 名 | ● 平成 25 年度ワークショップまとめ<br>● 次年度の取り組み方 |

## 2 一の宮通りの現状と課題

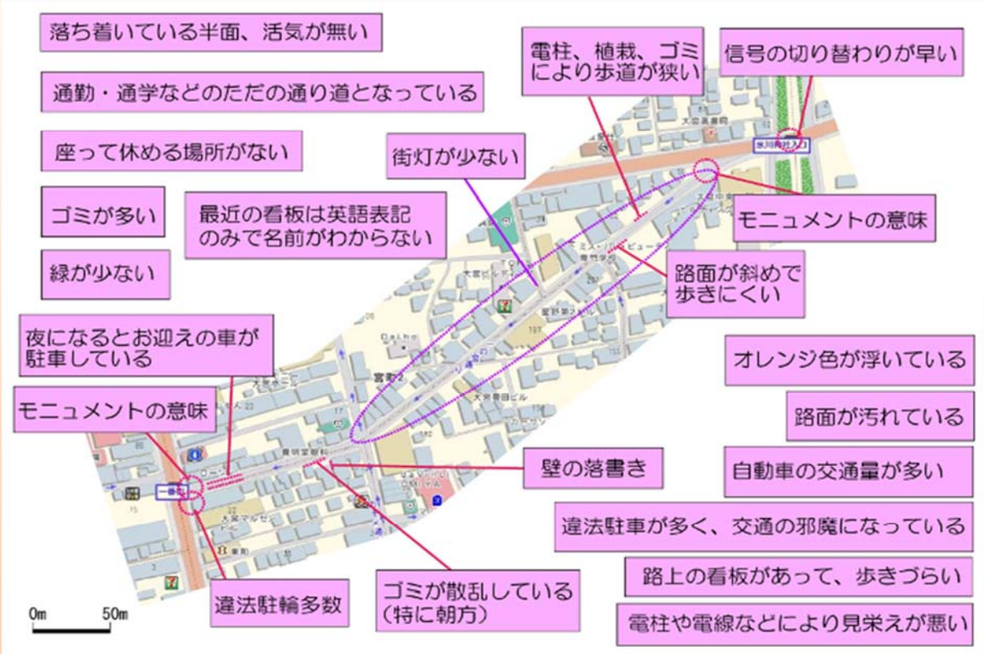
### 一の宮通りの現状（良いところ・悪いところ）

ワークショップ参加者でまち歩きを行い、現在の一の宮通りの良いところ・悪いところをまとめました。

**良いところのまとめ**




**悪いところのまとめ**




### 一の宮通りの課題

良いところを伸ばし、悪いところを改善していくための課題を「景観」「賑わい」「その他」に分類して整理しました。

#### 景観面の課題

- ○ 自動車のスピード抑制
- ○ お洒落な色づかいの街並みづくり
- ○ 障害物撤去など歩きやすい歩道の確保
- ○ 明るさや緑の創出
- ○ 通り名がわからないモニュメントの改善

#### 賑わい面の課題

- ○ 氷川神社やアルディージャなどの活用
- ○ 美容院や古着屋などの特徴ある既存店舗の活用
- ○ ただの通り道にならないための魅力づくり
- ○ 周辺の路地と合わせた回遊性の向上
- ○ 賑わいや落ち着きなど、一の宮通りの持つ雰囲気の活用

#### その他の課題

- ○ ゴミの管理や通りの美化
- ○ 違法駐車・違法駐輪の取り締まり
- ○ 自動車交通量の抑制対策
- ○ 通りとしての一体感を出す工夫

## 3 一の宮通りの将来像と基本的な方針

現状と課題の整理や景観・賑わいの将来イメージについての議論を踏まえ、一の宮通りの将来像と基本的な方針を整理しました。

### 一の宮通りの将来像

***氷川神社の歴史や大宮アルディージャの活力を活かした***
***一体感と賑わいのある商店街『一の宮通り』***

### 基本的な方針

**方針 1　歩きやすく歩きたくなる通りをつくる**

1-1 広々と気持ちよく、歩きやすい通りを目指します。

1-2 老若男女がだれでものんびり過ごせ、そぞろ歩きや裏路地散策もできるよう、おもてなしの感じられる歩いて楽しい通りを目指します。

1-3 誰もが安全で安心して歩けるよう、夜も明るい通りを目指します。

1-4 大宮駅から氷川神社をつなぐ準参道として、歩きたくなる落ち着いた空間づくりを目指します。

**方針 2　一体感と賑わいのある商店街として発展させる**

2-1 多種多様なお店が揃いながらも、商店街の一体感を維持した街並み整備を目指します。

2-2 イベントなどが開催できる空間づくりを目指します。

2-3 商都・大宮の一部を担い、既存の特徴を活かしつつ、個性あるお店を集積させ、さらなる人々の賑わいを目指します。

**方針 3　氷川神社や大宮アルディージャをはじめとした地域資源を活かす**

3-1 氷川神社の門前町、中山道の宿場町としての歴史文化が伝わる空間づくりを目指します。

3-2 大宮アルディージャの試合日やイベント開催時には、まちを挙げて盛り上げる通りを目指します。

3-3 その他の地域資源（大宮公園など）も活かし、大宮の観光・文化を伝える情報発信の環境づくりを目指します。

**方針 4　様々な組織･団体･行政･地元が協力しながら通りづくりに取組む**

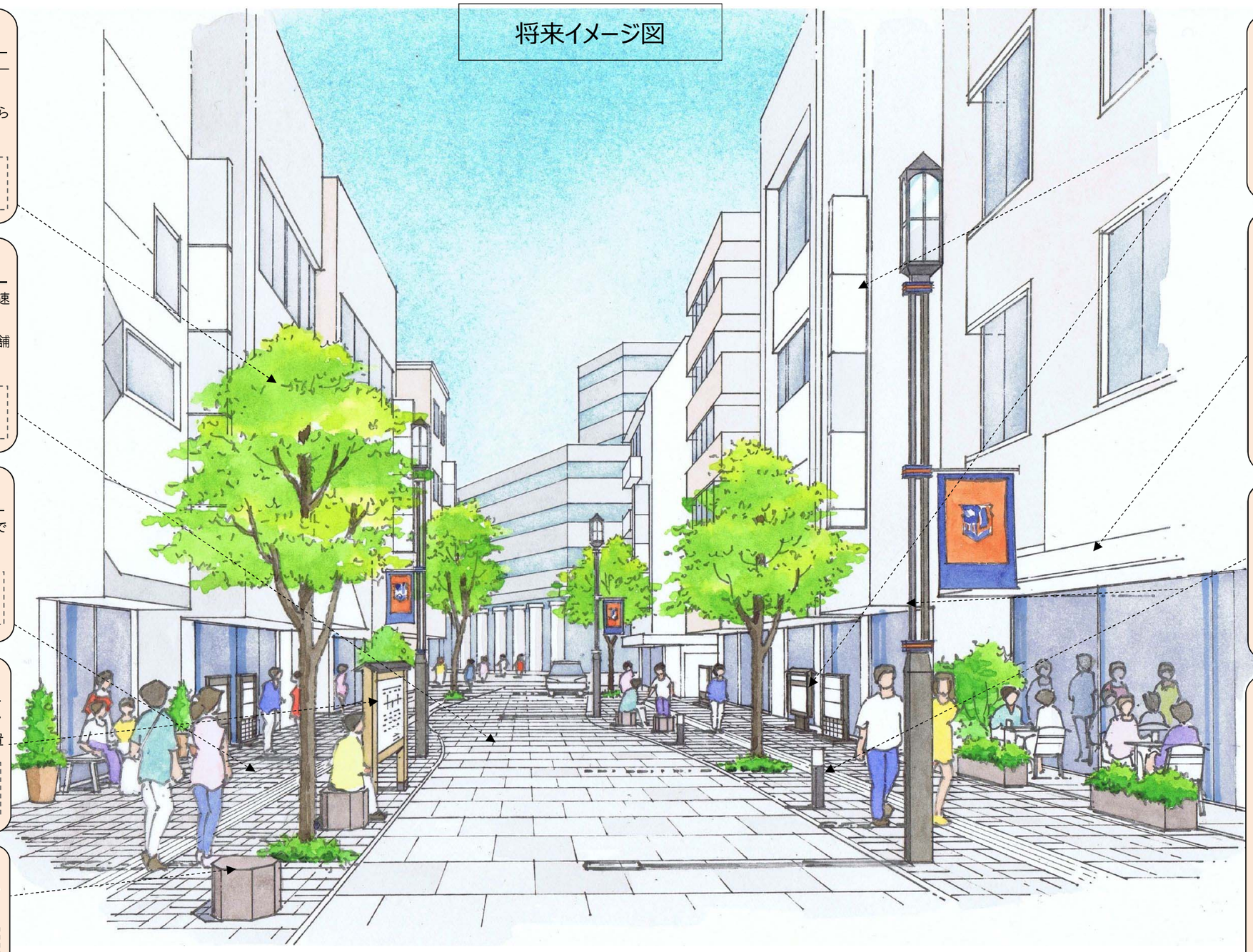
4-1 地元と行政が協働しながら一の宮通りのまちづくりを検討し、育んでいく体制を目指します。

4-2 地元と行政が協働して管理・運営を行い、地域のニーズに合ったまちづくりを目指します。

4-3 地域で活動する様々な組織・団体と協力できる体制づくりを目指します。

## 4 将来イメージ図

将来像と基本的な方針をもとに、一の宮通りの将来イメージ図を作成しました。




### 植栽

・中高木による植栽（フラワーポットの見直し）
・店舗への出入りの邪魔にならない配置

今後の検討内容
・樹木の種類や位置

### 路面舗装（車道）

・歩行者優先の整備（自動車速度抑制の線形）
・質の高い舗装（参道らしい舗装）

今後の検討内容
・舗装デザイン

### 路面舗装（歩道）

・車道よりは細かなブロックでお洒落な雰囲気となる舗装

今後の検討内容
・舗装デザイン

### 案内板

・通りの歴史やイベント開催・店舗情報を伝える看板の設置

今後の検討内容
・案内板デザイン・情報内容

### ベンチ

・ベンチなど休憩施設の設置

今後の検討内容
・ベンチのデザインや位置

### 看板

・歩行者や街並みの邪魔にならない看板

今後の検討内容
・看板のデザインや位置に関するルール

### 沿道建物

・壁面線後退による街並み統一と空間確保

今後の検討内容
・建物のデザイン（色・高さ・素材等）や用途（風俗営業の禁止等）に関するルール
・建物後退部分と道路空間の一体的な活用方法
・店舗の魅力向上

### 街灯

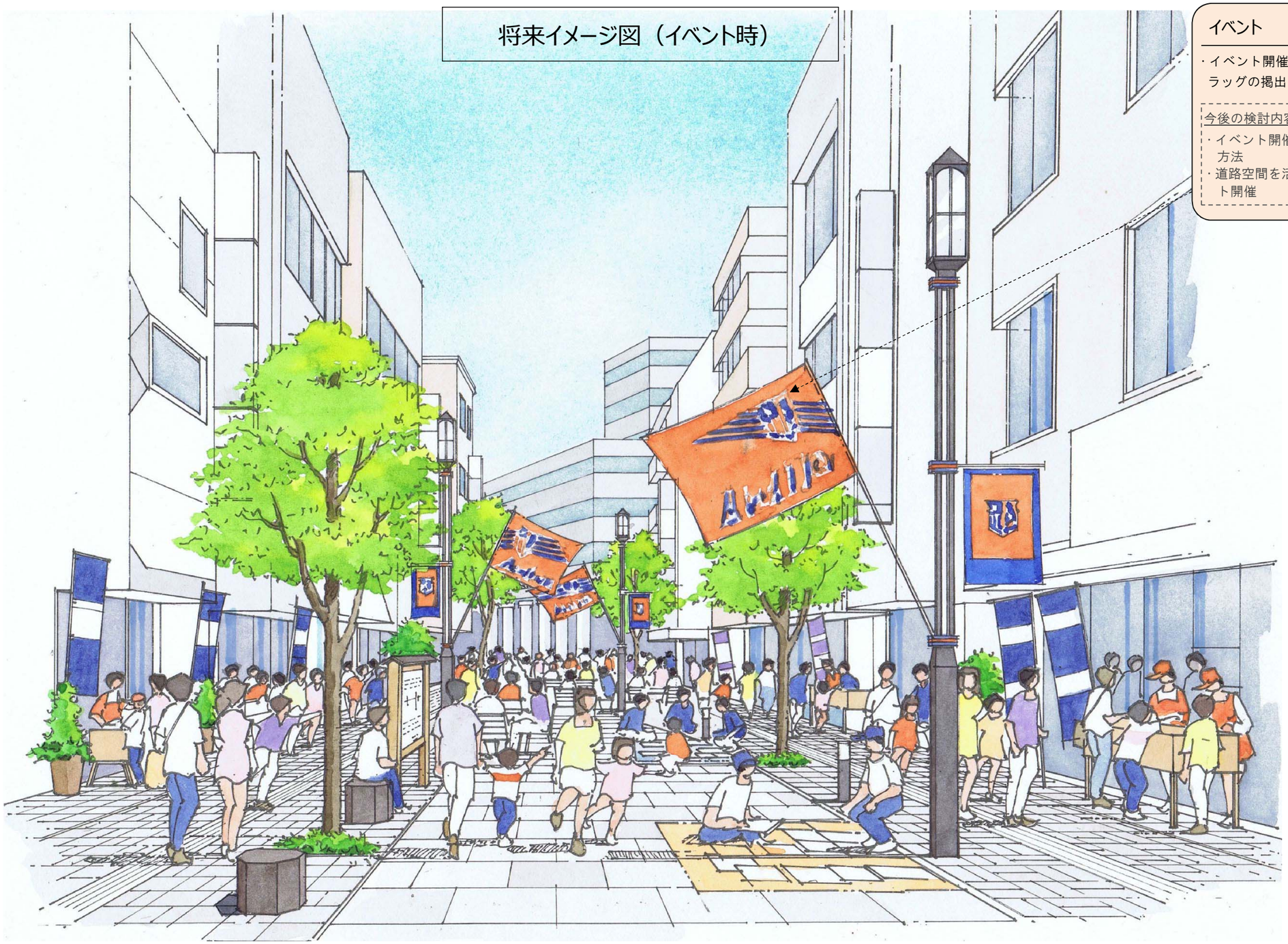
・明るい照明やフットライトの設置

今後の検討内容
・照明デザインや位置

### その他

・電線地中化
・周辺路地の設えとの一体性
・必要最小限のストリートファーニチャー

今後の検討内容
・バリアフリーへの対応
・歴史文化を伝える仕掛け
・個性的で魅力ある店舗が出店しやすい工夫
・まちなみや道路整備、維持管理などに関するルール
・多様な主体の参画




**イベント**

・イベント開催時のバナー、フラッグの掲出

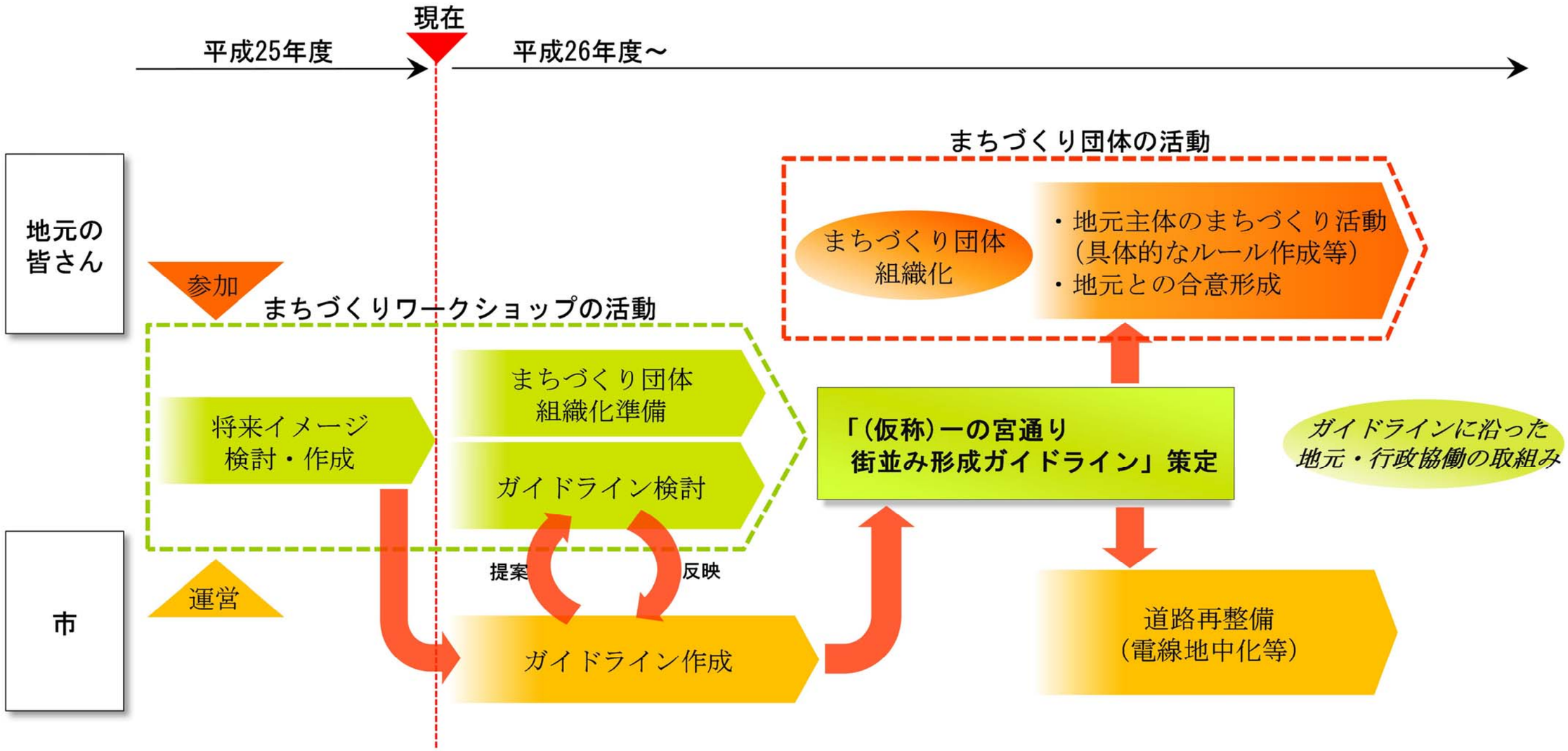
今後の検討内容

・イベント開催時の路上活用方法
・道路空間を活用したイベント開催

## 5 次年度以降の取組み内容について

今後の取組内容を以下の通り整理しました。

将来イメージの実現には、地元の皆さんと市とで街並みのつくり方と使い方のルールを定めた「ガイドライン」を策定していく必要があります。次年度も引き続きワークショップを行い、ガイドラインやまちづくり団体の組織化に向けて検討を行いながら、皆さんとの協働によって一の宮通りを魅力ある通りにしていきたいと考えています。




**『（仮）一の宮通り街並み形成ガイドライン』**

○将来イメージ
○街並みの作り方・使い方の基本的なルールづくり

## 参考資料　目次


○ 一の宮通りまちづくり通信 平成 25 年 10 月号（No.1）　…p.8-9

○ 一の宮通りまちづくり通信 平成 25 年 11 月号（No.2）　…p.10-11

○ 一の宮通りまちづくり通信 平成 25 年 12 月号（No.3）　…p.12-13

○ 一の宮通りまちづくり通信 平成 26 年 2 月号（No.4）　…p.14-15

○ 一の宮通りまちづくり通信 平成 26 年 3 月号（No.5）　…p.16-17

## ◆ワークショップの今後のスケジュール

| 回 | 日程 | 会場 | テーマ（案） |
|---|---|---|---|
| 第2回 | 2013 年 10 月 22 日(火)<br>14:00～17:00 | 埼玉りそな銀行<br>大宮支店<br>5 階会議室 | ●みんなで一の宮通りをまち歩き<br>（第 1 回の良いところ・悪いところを確認）<br>●まちづくりの事例紹介<br>●一の宮通りの将来イメージについて話合い①(景観) |
| 第3回 | 2013 年 11 月中旬～末<br>（火曜日 14:00～16:30<br>を予定） | 未定 | ●第 2 回ワークショップの振り返り<br>●まちづくりの事例紹介<br>●一の宮通りの将来イメージについて話合い②(賑わい) |
| 第4回 | 2014 年 1 月<br>（火曜日 14:00～16:30<br>を予定） | 未定 | ●第 3 回ワークショップの振り返り<br>●まちづくりの事例紹介<br>●一の宮通りの将来イメージについて話合い（まとめ）<br>●まちづくりの実現に向けて出来ることについて話合い |

● 第 1 回ワークショップにご参加された方へは、第 2 回開催の詳しいお知らせを後日お送り致します。

### まだまだ参加者募集中です！

○ 一の宮通りの再生には、多くの方々のご意見が必要です。

○ 第 2 回ワークショップでは一の宮通りをみなさんで歩き、第 1 回で話し合った「良いところ」、「悪いところ」を検証します。2 回目からでも無理なく参加できるプログラムとなっていますので、皆様の積極的な参加をお待ちしています。

○ 参加ご希望の方は、下記「問合わせ先」まで電話か FAX でご連絡ください。

### ご意見お待ちしています。

第 1 回ワークショップでいただいた主な意見は中面の通りですが、「一の宮通りはこんなところも良い」「ここがちょっと悪い」など、ご意見がありましたら、メールまたは FAX でお寄せください。

頂いたご意見は、これからのワークショップの中で活かしていきます。

メールアドレス：omiya-higashi-machidukuri@city.saitama.lg.jp
FAX：048-646-3292

＜問合わせ先＞　さいたま市 大宮駅東口まちづくり事務所　担当：関・堂下
TEL 048-646-3289　FAX 048-646-3292

平成 25 年度 10 月号

# 一の宮通りまちづくり通信

編集・発行：さいたま市大宮駅東口まちづくり事務所

## 第 1 回ワークショップを開催しました。

一の宮通りは、大宮駅東口と氷川神社や NACK5 スタジアム大宮等をつなぐ通りで、お祭りやサッカー開催日は特に人通りが多くなっています。市では、『大宮駅周辺地域戦略ビジョン』にもとづき、「おもてなしあふれる東日本の顔」を目指したまちづくりを進めていく中で、一の宮通りを沿道周辺の街並みと一体となった、より安全・快適で魅力ある賑わいあふれる空間に再生したいと考えています。

そのため、沿道権利者や商店会のみなさんとまちづくり情報を共有しながら、一の宮通りの再生を協働で進めていくために「一の宮通りまちづくり通信」を発行していきます。

今回の第 1 号では、一の宮通りの今後のあり方について考える場として、平成 25 年 8 月 27 日に開催した「第 1 回一の宮通りワークショップ」（参加者：19 名）の状況をお伝えします。

### 《一の宮通りワークショップ》

**◆開催の目的**

一の宮通りを再生していくことについて話し合い共通認識を持つとともに、将来イメージや将来イメージを実現させる方策等の方向性を整理することを目的に開催します。

**◆参加者**

沿道権利者（公募）、沿道商店者、自治会関係者

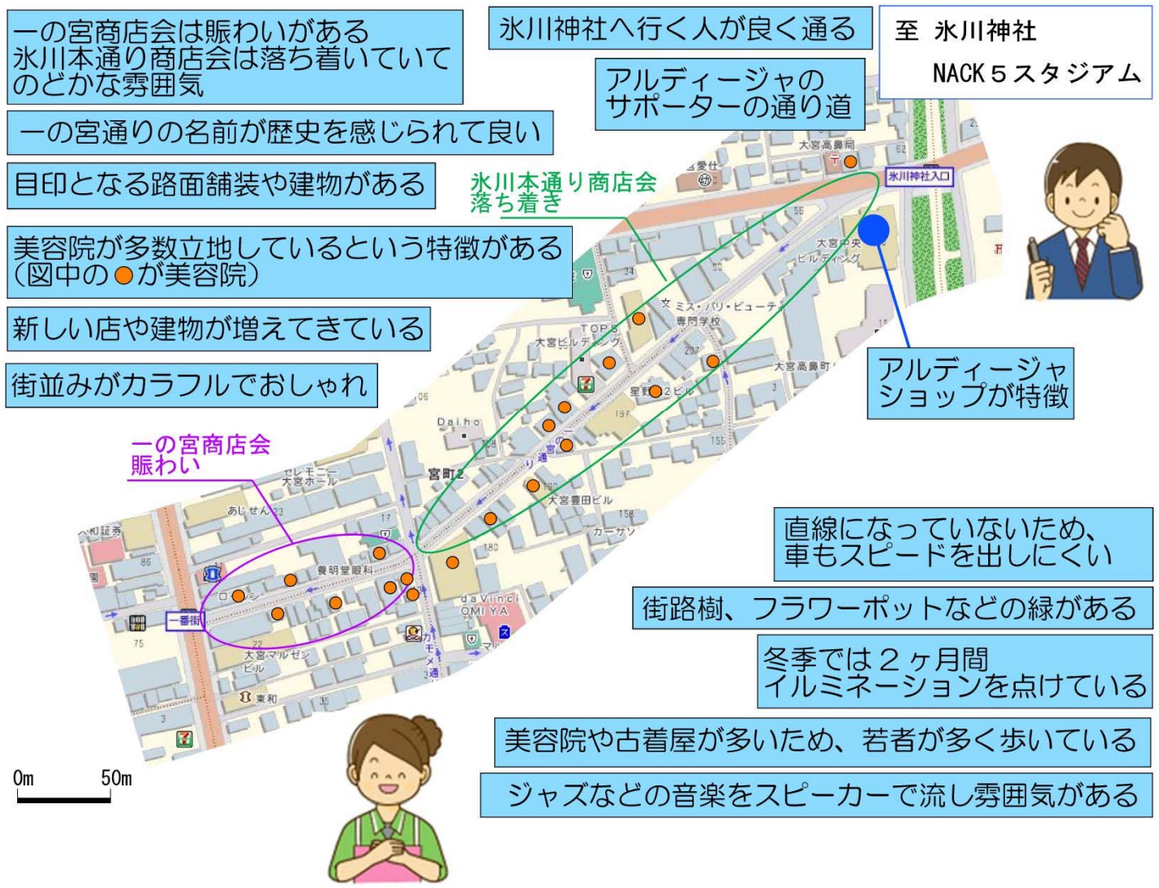
**◆今年度の目標**

『一の宮通りの将来イメージを共有する』

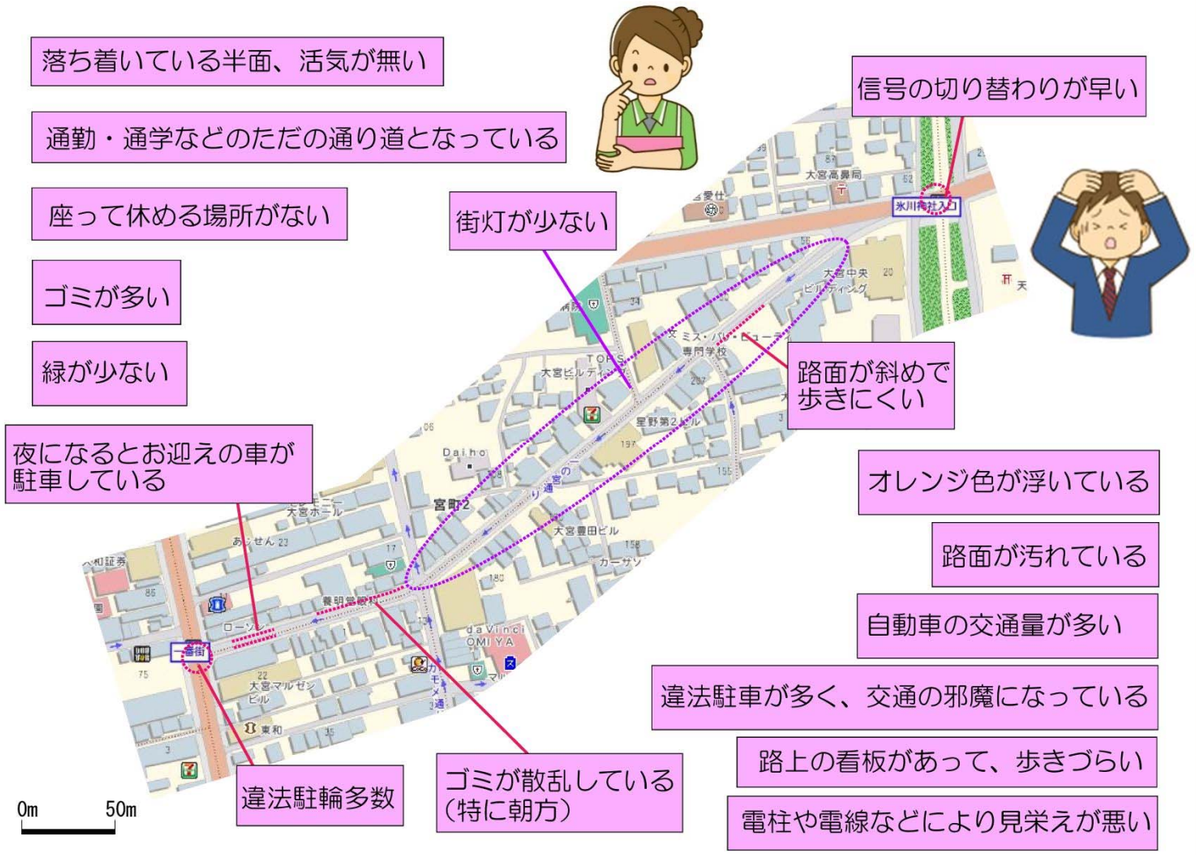
## ■第 1 回一の宮通りワークショップ

＜今回は、一の宮通りの良いところ・悪いところについて 3 グループに分かれて話し合いました。＞

### 一の宮通りの「良いところ」についての主な意見



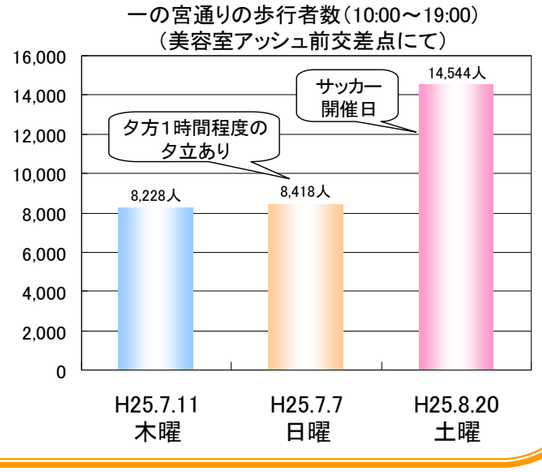

### 一の宮通りの「悪いところ」についての主な意見




### ◆一の宮通りの歩行者数は大変多い！

一の宮通りの実態を把握するために、歩行者数を調査しました。その結果、10 時から 19 時までの間に、平日休日ともに 8 千人を超える方が利用されています。この傾向は 3 年前とほぼ同じです。

また、サッカー開催日には普段の倍近い方が通っており、1 日通しては 2 万人以上の方が利用する大変歩行者数の多い通りであることが分かりました。




### ◆ワークショップのはじめに、市から一の宮通りに関する過去の経緯についてご説明しました。

#### これまでの一の宮通りの整備

＜沿道の方々へのヒアリング調査に基づき整理＞

◎***1991 年頃***

・横浜元町を模範としたコミュニティ道路整備

車道：石舗装　歩道：石舗装（青）　街路灯：茶

◎***1995 年頃***

・車道舗装（損傷が激しい為、再整備）

車道：石舗装→アスファルト舗装

◎***2004 年頃***

・アルディージャ事務所の移転をきっかけとした整備

歩道：ウレタン舗装　街路灯：オレンジ　花壇設置

◎***2008 年頃***

・歩道舗装（損傷が激しい為、再整備）

歩道：ウレタン舗装→アスファルト舗装（緑・紺）

#### 昨年度の取組み

◎**意見交換会（*H24.9.5*）**

・一の宮通りの現状に関する意見交換

◎**第 *1* 回勉強会（*H24.11.27*）**

・全国の商店街まちづくりの事例紹介

◎**第 *2* 回勉強会（*H25.1.25*）**

・横浜元町・馬車道・伊勢佐木町の事例紹介

◎**第 *3* 回勉強会（*H25.3.22*）**

・大宮駅周辺まちづくり動向

・一の宮通り地区のまちづくりの今後の進め方

## ◆ワークショップの今後のスケジュール

| 回 | 日程 | 会場 | テーマ（案） |
|---|---|---|---|
| 第3回 | 2013 年 11 月 20 日（水）<br>14:00～16:30 | 埼玉りそな銀行<br>大宮支店<br>5 階会議室 | ●第 2 回ワークショップの振り返り<br>●まちづくりの事例紹介<br>●一の宮通りの将来イメージについて話合い②（賑わいづくり） |
| 第4回 | 2014 年 1 月<br>（火曜 14:00～16:30 を予定） | 未定 | ●第 3 回ワークショップの振り返り<br>●まちづくりの事例紹介<br>●一の宮通りの将来イメージについて話合い③（まとめ）<br>●まちづくりの実現に向けて出来ることについて話合い |

### まだまだ参加者募集中です！

○ 一の宮通りの再生には、多くの方々のご意見が必要です。

○ 第 3 回ワークショップでは一の宮通りの賑わいづくりについて、事例の紹介とともに意見交換をしていきます。3 回目からでも無理なく参加できるプログラムとなっていますので、皆様の積極的な参加をお待ちしています。

○ 参加ご希望の方は、下記「問合わせ先」まで電話か FAX でご連絡ください。

### ご意見お待ちしています。

第 2 回ワークショップでいただいた主な意見は中面のとおりですが、「一の宮通りのこういうところも検討してほしい」「こういうデザインはどうか」など、ご意見がありましたら、メールまたは FAX でお寄せください。

頂いたご意見は、これからのワークショップの中で活かしていきます。

メールアドレス：omiya-higashi-machidukuri@city.saitama.lg.jp
FAX：048-646-3292

＜問合わせ先＞　さいたま市 大宮駅東口まちづくり事務所　担当：関・中鉢・堂下
TEL 048-646-3289　FAX 048-646-3292

平成 25 年度 11 月号

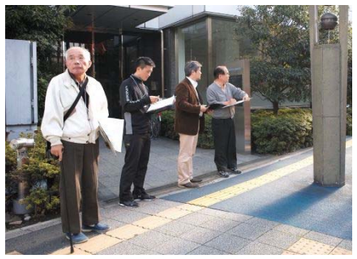
# 一の宮通りまちづくり通信

編集・発行：さいたま市大宮駅東口まちづくり事務所

## 第 2 回ワークショップを開催しました。

第 1 回ワークショップ（平成 25 年 8 月 27 日開催）に引き続き、一の宮通りの今後のあり方について考える場として、10 月 22 日に「第 2 回一の宮通りワークショップ」（参加者：18 名）を開催いたしました。

今回のワークショップでは、まず参加者全員で一の宮通りを歩き、第 1 回ワークショップで話し合った一の宮通りの良いところ・悪いところを再確認してまとめを行いました。また、さいたま市内や他都市のまちづくり事例を参考にしながら、今後一の宮通りのまち並みをどうしていきたいか、意見交換しました。



### 《一の宮通りワークショップの概要》

**◆開催の目的**

一の宮通りを再生していくことについて話し合い共通認識を持つとともに、将来イメージや将来イメージを実現させる方策等の方向性を整理することを目的として平成 25 年 8 月から開催しています。

**◆参加者**

沿道権利者（公募）、沿道商店者、自治会関係者

※参加者募集中です。参加方法に関しては裏面をご覧ください。

**◆今年度の目標**

『一の宮通りの将来イメージを共有する』

## ■第２回一の宮通りワークショップ　<一の宮通りの“まち歩きの結果”と３グループに分かれて行った“意見交換の結果”>

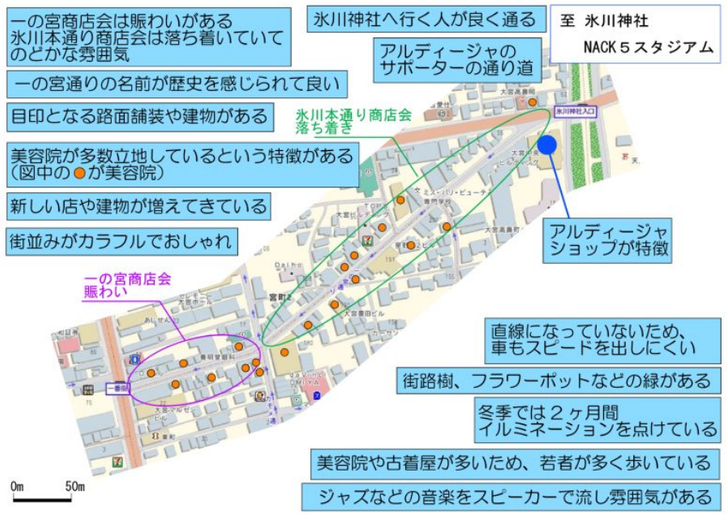
### まち歩き

参加者全員で一の宮通りを歩き、第１回ワークショップで話し合った一の宮通りの良いところ・悪いところについて再確認してまとめを行いました。

**まち歩きで新たに出た意見**

- 電柱や街灯などによって歩道が狭くなっている
- 壁に落書きがある
- 通り入口のモニュメントがわかりづらい
- お店の看板が英語表記のみで名前がわかりづらい

**●一の宮通りの良いところ（まとめ）**



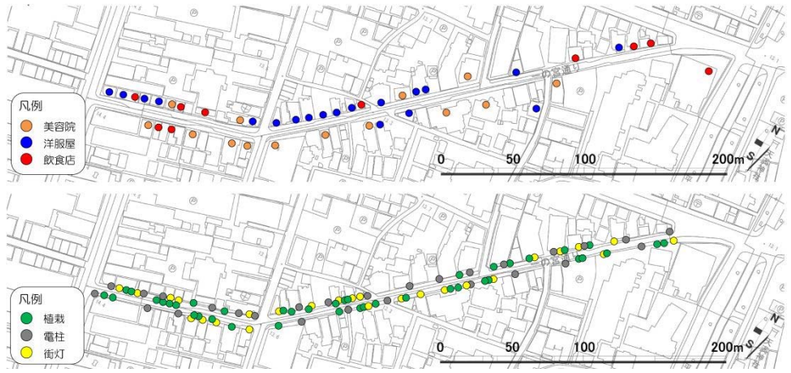

**●一の宮通りの悪いところ（まとめ）**

### ◆一の宮通りの街並みを調査しました。

まち歩きの際に、美容院、洋服屋、飲食店、電柱、街灯、植栽の位置と数を調査しました。結果は以下の通りです。

※美容院、洋服屋、飲食店については１階にあるもののみを数えています。

| 美容院 | 洋服屋 | 飲食店 | 電柱 | 街灯 | 植栽 |
|---|---|---|---|---|---|
| 14件 | 19件 | 10件 | 27本 | 26本 | 41箇所 |




### 意見交換

第２回ワークショップは「景観」をテーマに意見交換をしていただきました。今後の一の宮通りのまち並みについて、どのようにすべきか、また、どのようにしていきたいか、みなさんで話し合った意見を整理しました。

#### ◎植栽

- フラワーポットは無い方がよい
  ⇒管理する人がいないため、手入れが行き届かない
  ⇒花を抜かれたり、タバコの吸い殻を捨てられたりする
- フラワーポットを設置する場合は、数を少なくし、等間隔に規則正しく配置し、すっきりさせる
- フラワーポットのボックスの形は圧迫感のないものにする
- 中木はもっと植えて緑を増やすべき

#### ◎看板

- 常識の範囲内であれば、現状の多種多様な看板でも問題ない
- 看板（特に袖看板）をなくしてすっきりさせる
- 看板を出すならば、色を規制し、統一感を出す

#### ◎電柱

- 電柱は地中化し、歩道を広げ、景観的にもすっきりさせたい
  ⇒歩道の真ん中に立っており、歩行の邪魔
- 工事を行う際は、時間帯の配慮が必要
- 電柱や街灯、植栽などをバランスよく配置する

#### ◎路面の舗装

- 管理し易い舗装（メンテナンスし易い舗装）が良い
- 高品質の素材を用いるなど、しっかりお金をかけて整備した方がいい
- 歩行者空間の舗装は落ち着いた色が良い
- 点字ブロックは景観に配慮した目立たない色のものに変更したい

#### ◎街灯

- 現在２種類ある街灯を、統一感を出すために１種類にする
- 明るい街灯やフットライト（足元灯）を設置する
- 街灯のデザインはシンプルで機能的なものが良い
- お店のショーウインドウ（１・２階）の灯りを24時まで点けておくルールを設けても良い

#### ◎沿道建物

- 建物はいろんな色があるから面白いのでそのままで良い
  ⇒店舗の業種が様々ある中で、統一は難しい
- 沿道建物をセットバックさせて、歩道を広げたい
- セットバックする場合にはインセンティブ（容積率などの規制緩和等）が欲しい
- ２階の店舗もショーウインドウになると明るい印象の通りになって良い

#### ◎その他

- ベンチを設置したい
- 通りの入口に商店街名などが書かれたモニュメントを設置したい
- スピード抑制の工夫を施したい。ただし、ハンプは騒音が出るためそれ以外の方法で　⇒通行車両のスピードが速い（特に朝方）ため
- 氷川参道の色彩や雰囲気と調和させたい
- 建物オーナーとテナントの意識・意見共有を行なうべき
- 現在はほとんどの商店がテナントであり、商店街をよくしていくためには建物オーナーとテナントとで協力し合いたい

## ◆ワークショップの今後のスケジュール

| 回 | 日程 | 会場 | テーマ（案） |
|---|---|---|---|
| 第4回 | 2014 年 1 月 21 日（火）<br>14:00～16:30 | 埼玉りそな銀行<br>大宮支店<br>5 階会議室 | ●第 3 回ワークショップの振り返り<br>●まちづくりの事例紹介<br>●一の宮通りの将来イメージについて話合い③（まとめ）<br>●まちづくりの実現に向けて出来ることについて話合い |

### お気軽にご参加ください

○ 一の宮通りの再生には、多くの方々のご意見が必要です。

○ 第 4 回ワークショップでは一の宮通りの将来イメージについて、これまでの意見交換結果を踏まえたイメージ図について意見交換をしていきます。

○ 第 3 回から新たに 2 名の方にご参加いただき、意見交換も盛り上がりました。4 回目だけでの参加でも結構ですので、皆様の積極的な参加をお待ちしています。

○ 参加ご希望の方は、下記「問合わせ先」まで電話か FAX でご連絡ください。

### ご意見お待ちしています。

第 3 回ワークショップでいただいた主な意見は中面のとおりですが、「一の宮通りのこういうところも検討してほしい」「こういう通りにしていきたい」など、ご意見がありましたら、メールまたは FAX でお寄せください。

頂いたご意見は、これからのワークショップの中で活かしていきます。

メールアドレス：omiya-higashi-machidukuri@city.saitama.lg.jp
FAX：048-646-3292

＜問合わせ先＞　さいたま市 大宮駅東口まちづくり事務所　担当：関・中鉢・堂下
TEL 048-646-3289　FAX 048-646-3292

平成 25 年度 12 月号（No.3）

# 一の宮通りまちづくり通信

編集・発行：さいたま市大宮駅東口まちづくり事務所

## 第 3 回ワークショップを開催しました。

平成 25 年 11 月 20 日に「第 3 回一の宮通りワークショップ」（参加者：16 名）を開催いたしました。今回のワークショップでは、これまでの結果を踏まえて一の宮通りの課題を整理し、前回に引き続き「景観」の将来イメージについて意見交換しました。

また、市内や他都市のまちづくり事例を参考にしながら、今後一の宮通りではどのような賑わいを目指すのか、個性やブランド力をどのようにつくるか、それらを踏まえ一の宮通りが目指すべきテーマや方向性について意見交換しました。

### 《一の宮通りワークショップの概要》

**◆開催の目的**

一の宮通りを再生していくことについて話し合い共通認識を持つとともに、将来イメージや将来イメージを実現させる方策等の方向性を整理することを目的として平成 25 年 8 月から開催しています。

**◆参加者**

沿道権利者（公募）、沿道商店者、自治会関係者

※参加者募集中です。参加方法に関しては裏面をご覧ください。

**◆今年度の目標**

『一の宮通りの将来イメージを共有する』

## ■第３回一の宮通りワークショップ　<3 グループに分かれて行った“意見交換の結果”>

前回までの意見交換の結果から、一の宮通りの課題を「景観」「賑わい」「その他」に分類して整理しました。

| | |
|---|---|
| 第 1 回ワークショップ（8/27） | 一の宮通りのいいところ・悪いところについて話合い |
| 第 2 回ワークショップ（10/22） | 一の宮通りを歩き、いいところ・悪いところについてまとめ<br>景観の将来イメージについて話合い |

## 一の宮通りの課題整理

### 景観

**良いところは伸ばす！**
- 車のスピードを抑制する路面
- カラフルでおしゃれな色づかい

**悪いところは直す！**
- 障害物があり、道幅が狭く、歩きにくい道
- 暗くて緑が少なく、路面や壁が汚れた道
- 通り名がわからないモニュメント

### 賑わい

**良いところは伸ばす！**
- 氷川神社やアルディージャの活用
- 美容院や古着屋など、通りの特徴の活用
- 音楽やイルミネーションなど、賑わいをつくる工夫

**悪いところは直す！**
- ただ通過していくだけの道
- 休憩する場所がない道

### その他

**良いところは伸ばす！**
- 賑わいや落ち着きいなど、一の宮通りの持つ雰囲気の活用

**悪いところは直す！**
- ゴミが多い道
- 違法駐車、違法駐輪
- 自動車交通量の多い道

## 景観の将来イメージについての主な意見

課題を整理した上で、第 2 回ワークショップに引き続き、将来どのような景観にしていくべきか意見交換をしていただきました。意見交換では、各項目について相反する意見もありましたが、主に以下の意見でまとまりました。

| | |
|---|---|
| 植栽 | ・将来的には、フラワーポットではなく街路樹で緑を増やす<br>・車止めとしての役割もある現在のフラワーポットを無くす場合、路上駐車対策が必要 |
| 看板 | ・商店の個性にもなるため、色や形などの統一・規制は難しい部分がある<br>・歩行者の邪魔になる可能性のある歩道上の立て看板は規制が必要 |
| 沿道建物 | ・商店の個性にもなるため、色や形などの統一・規制は難しい部分がある<br>・歩道を広げる方法として、現在の幅での工夫や建物のセットバックも考えられる |
| 路面舗装 | ・一の宮通り全体で統一する<br>・色や素材、点字ブロックの色についてはさらに検討が必要 |
| 街灯 | ・一の宮通り全体で統一し、バランスよく配置する<br>・色や形、足元灯の設置についてはさらに検討が必要 |
| 電柱 | ・電柱は地中化する<br>・地中化に伴う配電ボックスは案内板を設置するなど上手く活用する |
| その他 | ・歩道が広くなっている部分にベンチを設置する |

## 賑わいの将来イメージについての主な意見

第 3 回ワークショップでは、「賑わい」についても意見交換していただきました。賑わいのイメージや個性・ブランド力を踏まえ、今後一の宮通りが目指すべきテーマ・方向性について、皆さんが話し合った意見を整理しました。

### 1. どのような賑わいを目指すか

**いつ（毎日・週末　季節　など）**
- 商店街であるため、基本的には毎日賑わった方がいい
- 季節ごとにイベントがある商店街にしたい

**どんな人（来街者・周辺住民　若者・家族連れ・高齢者　など）**
- 氷川神社や大宮公園へ行く人を対象にするといい
- 美容院や古着屋が多いことから、女性や若い人をターゲットにするべき
- ファミリー層も多いアルディージャサポーター

**どこ（全体・中山道側・氷川参道側　など）**
- 通り全体で賑わった方が良い

**どのように（イベント・音楽・イルミネーション　など）**
- 飲食店の誘致など、サポーターが試合後に集まれる場所の提供
- アルディージャは試合日にバナーを出し、メリハリをつけて盛り上げたい
- アルディージャと商店街が一丸となってイベントを開催
- 氷川神社と協力していくべき
- アート等を活用した通り独自のイベントを目指しては

### 2. 個性やブランド力をどのようにつくるか

- 美容院やファッション等のアピール（美容院の集合、イベントの開催（ファッションショー）など）
- 氷川神社や一の宮通りの歴史性の活用（氷川神社との協力、門前町としての機能など）
- 一の宮通りの知名度の向上（IT（ホームページ）の活用など）
- 路地および路地裏のアピール

### 3. 上記 1・2 を踏まえた一の宮通りのテーマや方向性

| | |
|---|---|
| 地域資源を活かす | ・氷川神社に通じる道であることをベースとして、落ち着いた雰囲気の通り<br>・試合開催日を中心にメリハリをつけながらアルディージャを活かす通り<br>・イベントや季節に合わせた雰囲気が出せる通り |
| 商店街の賑わい | ・個性的な店が出店し易い雰囲気の通り<br>・品がある賑わいのある通り（秩序を守る住人・お客、業種の規制（風俗等））<br>・おしゃれでみんなが集まり、のんびり歩ける通り<br>・通勤通学で通る人が、帰り道に飲み食いしていけるような通り |
| 歩きやすい・歩きたくなる | ・通勤通学ルートのため帰宅時間も明るくするなど、安全安心の通り<br>・点字ブロックや舗装などを整備し、綺麗な歩きやすい通り<br>・ただ通過する通りではなく、回遊できるような仕掛けや休める（溜まれる）仕掛け作り<br>・路地も含めた、面的なまちづくりへの取組み |

**今後の一の宮通りは、氷川神社やアルディージャと連携しながら、個性ある商店街として賑わい、歩きやすく・歩きたくなる通りとなることが主に求められている点であると考えられます。**

## ◆平成 25 年度最後のワークショップを開催します

| 回 | 日程 | 会場 | テーマ（案） |
|---|---|---|---|
| 第5回 | 2014 年 3 月 5 日（水）<br>14:00～16:30 | 埼玉りそな銀行<br>大宮支店<br>5 階会議室 | ●一の宮通りの将来イメージのまとめ<br>●まちづくりの実現に向けて出来ること |

### 今年度の活動のまとめを発表します。

○ 第 5 回ワークショップでは、これまで 4 回にわたって検討してきた一の宮通りの将来像についてのとりまとめと、将来イメージ図の修正版をご披露します。

○ 次年度は将来像の実現に向けて、地元ができること、行政がやること、協働で取り組むべきことなどを考えながら、より具体的な内容について検討をしていく予定です。

○ 次年度の活動につながるワークショップとなるため、検討の進め方や取組み内容について皆様のお考えをお聞かせいただきたいと思っております。皆様の積極的な参加をお待ちしています。

○ 参加ご希望の方は、下記「問合わせ先」まで電話か FAX でご連絡ください。

### ご意見お待ちしています。

第 4 回ワークショップでいただいた主な意見は中面のとおりですが、「一の宮通りのこういうところも検討してほしい」「こういう通りにしていきたい」など、ご意見がありましたら、メールまたは FAX でお寄せください。

頂いたご意見は、これからの検討の中で活かしていきます。

メールアドレス：omiya-higashi-machidukuri@city.saitama.lg.jp
FAX：048-646-3292

＜問合わせ先＞　さいたま市 大宮駅東口まちづくり事務所　担当：関・中鉢・堂下
TEL 048-646-3289　FAX 048-646-3292

平成 26 年 2 月号（No.4）

# 一の宮通りまちづくり通信

編集・発行：さいたま市大宮駅東口まちづくり事務所

## 第 4 回ワークショップを開催しました。

平成 26 年 1 月 21 日に「第 4 回一の宮通りワークショップ」（参加者：12 名）を開催いたしました。今回のワークショップでは、これまでの結果を踏まえて「まちづくりの基本的な方針」「将来像を示すテーマ」「将来イメージ図」について意見交換しました。

また、一の宮通りの将来像の実現に向け、今後どのような取り組みが必要か、話し合いました。

### 《一の宮通りワークショップの概要》

**◆開催の目的**

一の宮通りを再生していくことについて話し合い共通認識を持つとともに、将来イメージや将来イメージを実現させる方策等の方向性を整理することを目的として平成 25 年 8 月から開催しています。

**◆参加者**

沿道権利者（公募）、沿道商店者、自治会関係者

※参加者募集中です。参加方法に関しては裏面をご覧ください。

**◆今年度の目標**

『一の宮通りの将来イメージを共有する』

■第４回一の宮通りワークショップ　＜２グループに分かれて行った“意見交換の結果”＞

## 基本的な方針・テーマについての主な意見

第 3 回ワークショップまでの意見を踏まえて作成した「まちづくりの基本的な方針」と「将来像を示すテーマ」について意見交換していただきました。主な意見は以下のとおりです。

**基本的な方針（案）**

**方針 1　地域資源を活かす**
- 氷川神社・中山道という地域資源を活かし、門前町・宿場町の歴史文化が伝わる空間づくり。
- サッカー開催日など、イベント時にはまちを挙げて盛り上がるメリハリを受け止める懐の深さを併せ持つ。

**方針 2　賑わいある商店街を発展させる**
- 商都・大宮の一部を担い、美容院やファッション等、既存の特徴を活かしつつ、個性あるお店が集まることで、さらなる商業の集積や人々の集いを生み出す。
- バラエティに富みながらも、商店街としての魅力や一体感を維持する。

**方針 3　歩きやすく歩きたくなる通りを創る**
- 誰もが安全で安心して歩ける、夜も明るい通りを創り出す。
- 路上に障害物が無く、広々と気持ちよく、歩きやすい通りの確保。
- のんびり過ごせ、そぞろ歩きや裏路地探索、休憩もできるなど、おもてなしのある通りの演出。

**方針 4　行政と地元が協力し合う**
- 行政と地元が協働して一の宮通りのまちづくりを検討し、育む。
- 行政と地元が協働して管理・運営を行い、ニーズに合ったまちづくりを更新していく。

**テーマ（案）**

**『氷川神社や大宮アルディージャと一体的に、個性ある商店街として賑わい、歩いて楽しい通り』**

**主な意見**

- 地域資源として、氷川神社と大宮アルディージャを活用することを明確にしてはどうか。
- 大宮公園やサツマイモ（大宮公園内青木昆陽の石碑）など、氷川神社・大宮アルディージャ以外の個性も出していきたい。
- 武蔵一の宮の一の宮という言葉を取った「一の宮通り」をもっと定着させたい。
- 氷川神社に行く際は一の宮通りを通る人が多いので、観光案内マップなどに「一の宮通り～氷川神社」のルートを設定するのはどうか。

- 若者が集まらないと賑わいが生まれにくいので、「若い人が楽しめる商店街」という内容を盛り込んではどうか。
- 街灯の配置の工夫や車道幅の縮小などによって歩道上にイベントを実施できるスペースを確保し、個々の商店を巻き込みながら賑わいを発展させていきたい。

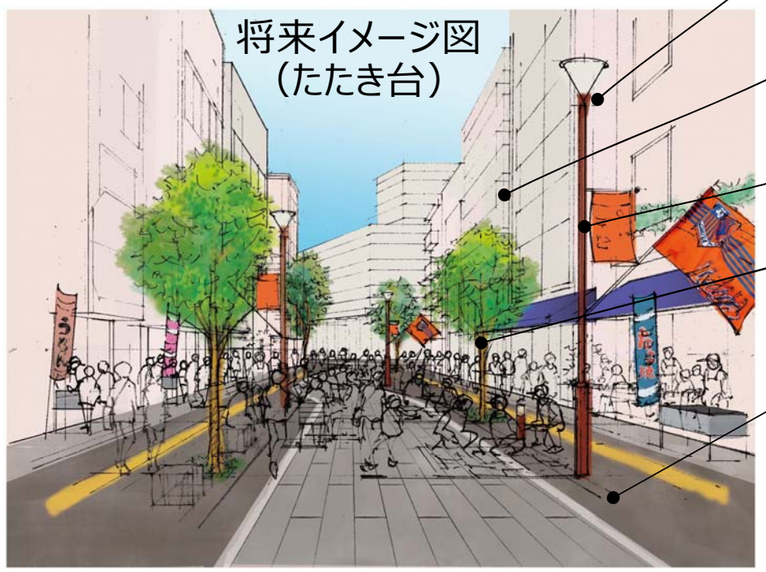
- 一の宮通りで楽しみながら氷川神社に向かってもらいたい。「駅から氷川神社まで歩いて楽しい通り」という内容を盛り込んではどうか。
- 緑があれば品格も上がる。緑の充実という観点で、緑に関する文言や表現を追加してはどうか。
- 車のための通りではなく、歩行者のための通りであることを明確にする内容を盛り込んではどうか。

- 行政以外の団体や組織とも協力していくというフレーズを盛り込んではどうか。

- テーマはそのままで良い。
- 「氷川神社をつなぐ」「四季を感じる商店街」「オープンな空間・雰囲気」などのキーワードもあって良いのでは。

## 将来イメージ図についての主な意見

第４回ワークショップでは、将来イメージ図のたたき台（下図）を基に話し合いました。話し合いでは、公共空間・民間空間ともに、大きな考え方から各要素についての具体的な意見まで出されました。主な意見は右のとおりです。




**建物**
- 歩行者が歩きやすい通りにするため、１ｍセットバックに向けたルールづくりをしたい
- 道路整備だけでなく、セットバックした通りに見合ったまちなみ整備をしていきたい

**看板**
- 車道境界線まで飛び出すような袖看板は設置しないというのはどうか
- 歩行者の邪魔になる立て看板は設置しないというのはどうか

**街灯**
- 温かみのある暖色系の灯りにしてはどうか
- 店舗の入り口に配慮した配置を検討すべき

**植栽**
- 参道らしい中高木にしたい
- 店舗の入り口に配慮した配置を検討すべき

**舗装**
- 参道らしいデザインにしたい
- 黄色以外の点字ブロックの設置を検討したい
- 歩道の幅員を確保するため、車道は緩やかな線形にしたい
- 速度抑制方法（イメージハンプ、狭さく等）を検討したい

**他**
- 出入口や街灯などに「一の宮通り」と記載してはどうか
- お店の情報を発信する仕掛けづくりを検討したい
- 氷川神社の場所を示す案内板を設置してはどうか

## 次年度の取り組みについての主な意見

将来像の実現に向け、必要となる取り組みについて話し合いをしました。
主な意見は以下のとおりです。

**情報交換や情報発信**
- 周辺の整備計画を含めた情報交換をしていきたい。行政から情報発信してほしい。
- 一の宮通り全体で情報発信・PR を考えていくべき。

**通りのイメージの確立・共有**
- 氷川神社に行く通りであることを示す仕掛けづくりをしていきたい。
- この先に神社があることを予感させる雰囲気づくりをしていきたい。
- 将来イメージ（骨組み）を確定・共有していくべき。

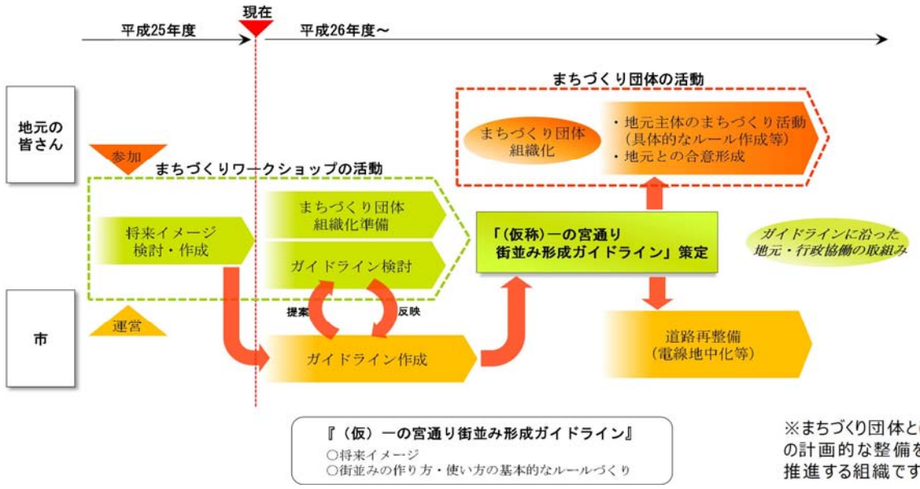
**計画内容の検討**
- 通りをどのように使っていくのか考えたい。
- 計画の中身を深めたい。
- 整備スケジュールを深めたい。
- 早期にセットバック等のルール化を実行していきたい。
- 地中化を契機として通りを整備すべき。

**意識の共有・統一**
- ワークショップに参加していない人々にも、今後どうするかを考えて欲しい。興味を持ってほしい。
- 建物オーナーだけでなく、テナントも含めた話し合いの場を設けたい。
- まちづくりを考える場にもっと人を呼ぶ方法を考えたい。

## ◆次年度も引き続きワークショップを開催します

将来イメージの実現には、地元の皆さんと市とで街並みのつくり方や使い方のルールを定めた「ガイドライン」を策定していく必要があります。次年度も引き続きワークショップを行い、ガイドラインやまちづくり団体の組織化に向けて検討を行いながら、皆さんとの協働によって一の宮通りを魅力ある通りにしていきたいと考えています。

■次年度以降の取組み内容について




※まちづくり団体とは、市街地の計画的な整備を自主的に推進する組織です。

**さいたま市ウェブサイトでは「平成25年度一の宮通りワークショップまとめ」をご覧になることができます。アクセス手順は以下のとおりです。**

さいたま市ウェブサイト　http://www.city.saitama.jp

トップページ　＞　暮らし・手続き　＞　まちづくり・交通　＞　各地域のまちづくり
＞　大宮区内のまちづくり　＞　大宮駅東口のまちづくり　＞　一の宮通りのまちづくり

CLICK

### 次回の一の宮通りワークショップ開催について

○次年度ワークショップの開催スケジュールについては、準備ができ次第お知らせいたします。今後も引き続き宜しくお願い致します。

### ご意見お待ちしています。

今年度のワークショップ成果は中面のとおりです。今年度の成果に対する意見や、次年度以降に検討してほしいことなど、ご意見がありましたら、メールまたは FAX でお寄せください。
頂いたご意見は、これからの検討の中で活かしていきます。

メールアドレス：omiya-higashi-machidukuri@city.saitama.lg.jp
FAX：048-646-3292

＜問合わせ先＞　さいたま市　大宮駅東口まちづくり事務所　担当：関・中鉢・堂下
TEL 048-646-3289　FAX 048-646-3292

平成 26 年 3 月号（No. 5）

# 一の宮通りまちづくり通信

編集・発行：さいたま市大宮駅東口まちづくり事務所

## 第 5 回ワークショップを開催しました。

平成 26 年 3 月 5 日に「第 5 回一の宮通りワークショップ」（参加者：９名）を開催いたしました。

今回のワークショップでは、今年度これまで 4 回にわたって検討してきた内容を「平成２５年度一の宮通りワークショップまとめ」として整理しました。また、次年度以降の取組みについても、市から取組み内容とスケジュールを提案しました。

### 《一の宮通りワークショップの概要》

**◆開催の目的**

一の宮通りを再生していくことについて話し合い共通認識を持つとともに、将来イメージや将来イメージを実現させる方策等の方向性を整理することを目的として平成 25 年 8 月から開催しました。

**◆参加者**

沿道権利者（公募）、沿道商店者、自治会関係者

**◆今年度の目標**

『一の宮通りの将来イメージを共有する』

## ■第５回一の宮通りワークショップ　＜平成 25 年度ワークショップのまとめ＞

**将来像**

### 氷川神社の歴史や大宮アルディージャの活力を活かした一体感と賑わいのある商店街『一の宮通り』

**基本的な方針**

**方針 1　歩きやすく歩きたくなる通りをつくる**

1-1 広々と気持ちよく、歩きやすい通りを目指します。
1-2 老若男女がだれでものんびり過ごせ、そぞろ歩きや裏路地散策もできるよう、おもてなしの感じられる歩いて楽しい通りを目指します。
1-3 誰もが安全で安心して歩けるよう、夜も明るい通りを目指します。
1-4 大宮駅から氷川神社をつなぐ準参道として、歩きたくなる落ち着いた空間づくりを目指します。

**方針 2　一体感と賑わいのある商店街として発展させる**

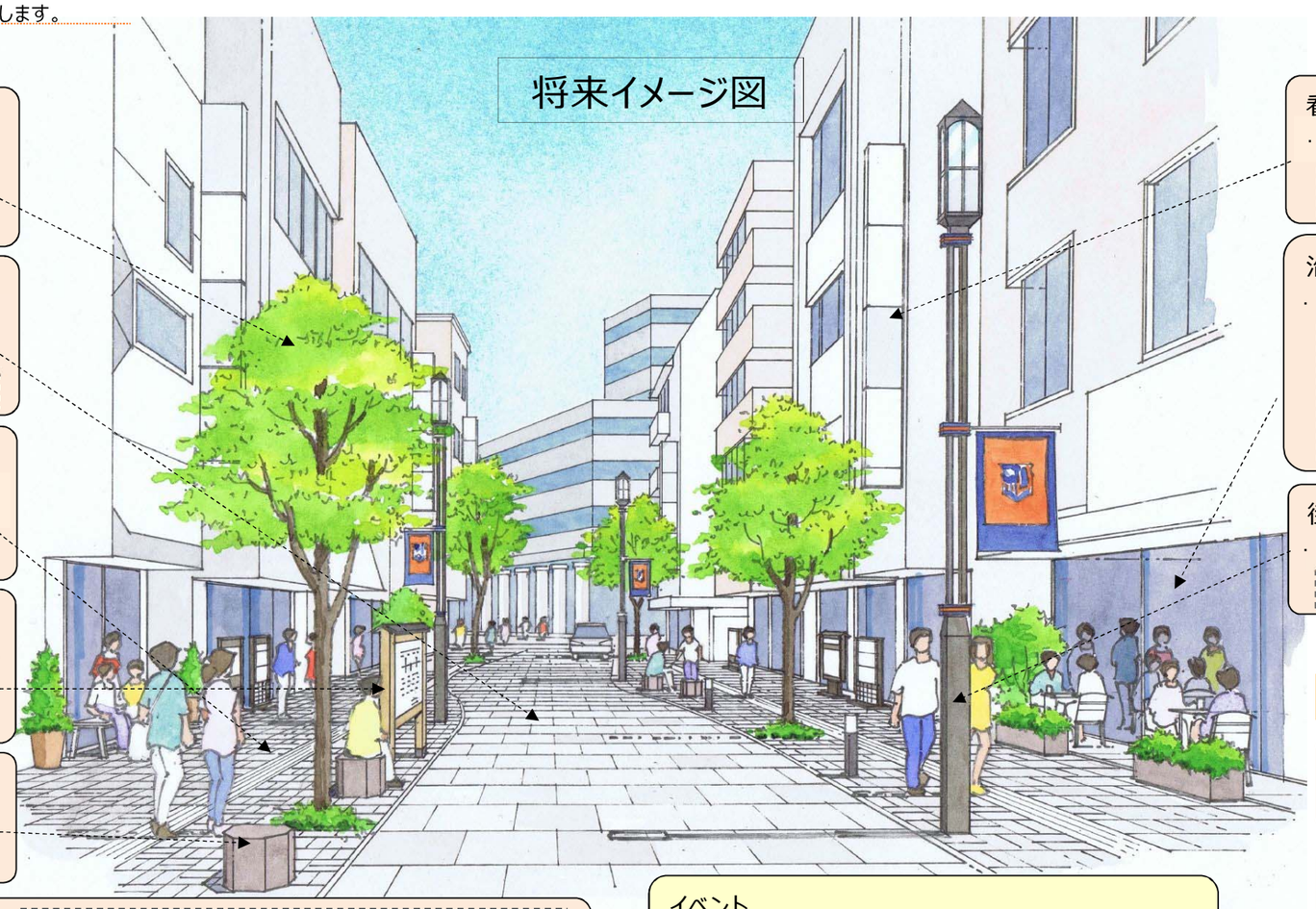
2-1 多種多様なお店が揃いながらも、商店街の一体感を維持した街並み整備を目指します。
2-2 イベントなどが開催できる空間づくりを目指します。
2-3 商都・大宮の一部を担い、既存の特徴を活かしつつ、個性あるお店を集積させ、さらなる人々の賑わいを目指します。

**方針 3　氷川神社や大宮アルディージャをはじめとした地域資源を活かす**

3-1 氷川神社の門前町、中山道の宿場町としての歴史文化が伝わる空間づくりを目指します。
3-2 大宮アルディージャの試合日やイベント開催時には、まちを挙げて盛り上げる通りを目指します。
3-3 その他の地域資源（大宮公園など）も活かし、大宮の観光・文化を伝える情報発信の環境づくりを目指します。

**方針 4　様々な組織・団体・行政・地元が協力しながら通りづくりに取組む**

4-1 地元と行政が協働しながら一の宮通りのまちづくりを検討し、育んでいく体制を目指します。
4-2 地元と行政が協働して管理・運営を行い、地域のニーズに合ったまちづくりを目指します。
4-3 地域で活動する様々な組織・団体と協力できる体制づくりを目指します。




**植栽**
・中高木による植栽（フラワーポットの見直し）
・店舗への出入りの邪魔にならない配置
今後の検討内容　・樹木の種類や位置

**路面舗装（車道）**
・歩行者優先の整備（自動車速度抑制の線形）
・質の高い舗装（参道らしい舗装）
今後の検討内容　・舗装デザイン

**路面舗装（歩道）**
・車道よりは細かなブロックでお洒落な雰囲気となる舗装
今後の検討内容　・舗装デザイン

**案内板**
・通りの歴史やイベント開催・店舗情報を伝える看板の設置
今後の検討内容　・案内板デザイン・情報内容

**ベンチ**
・ベンチなど休憩施設の設置
今後の検討内容　・ベンチのデザインや位置

**その他**
・電線地中化
・周辺路地の設えとの一体性
・必要最小限のストリートファーニチャー

今後の検討内容
・バリアフリーへの対応
・歴史文化を伝える仕掛け
・個性的で魅力ある店舗が出店しやすい工夫
・まちなみや道路整備、維持管理などに関するルール
・多様な主体の参画

**イベント**
・イベント開催時のバナー、フラッグの掲出
今後の検討内容
・イベント開催時の路上活用方法
・道路空間を活用したイベント開催

**看板**
・歩行者や街並みの邪魔にならない看板
今後の検討内容
・看板のデザインや位置に関するルール

**沿道建物**
・壁面線後退による街並み統一と空間確保
今後の検討内容
・建物のデザイン（色・高さ・素材等）や用途（風俗営業の禁止等）に関するルール
・建物後退部分と道路空間の一体的な活用方法
・店舗の魅力向上

**街灯**
・明るい照明やフットライトの設置
今後の検討内容　・照明デザインや位置

**ワークショップでの主な意見**

・方針３の内容は地元だけでも進めていきやすい。一の宮通り商店会と氷川本通り商店会で協力して進めたい。

・歩道が広がり障害物がなくスッキリすると、放置自転車が増えるかもしれない。ゴミの出し方も含め、運用面についてしっかり考える必要がある。

・フラワーポットは緑や花の確保と駐車対策を兼ねている。通りに何が必要で、どういった方法で実現していくかさらに議論していく必要がある。

**平成 25 年度一の宮通りワークショップまとめに関する問合わせ先**

さいたま市　都市局　都心整備部　大宮駅東口まちづくり事務所

〒330-8501 さいたま市大宮区大門町 3-1 大宮区役所東館 2 階
TEL：048-646-3289　FAX：048-646-3292
E-mail：omiya-higashi-machidukuri@city.saitama.lg.jp